

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 長瀬産業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 8012 URL <http://www.nagase.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長瀬 洋

問合せ先責任者 (役職名) 経理部統括

(氏名) 古川 方理

TEL 03-3665-3103

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	440,545	△23.4	9,448	△21.1	10,447	△21.8	5,680	△5.6
21年3月期第3四半期	574,971	—	11,968	—	13,361	—	6,018	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	44.18	—
21年3月期第3四半期	46.81	46.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	371,218	199,721	51.9	1,497.94
21年3月期	340,968	191,931	54.1	1,435.88

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 192,526百万円 21年3月期 184,599百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
22年3月期	—	7.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	575,000	△19.6	10,000	△20.1	11,000	△15.7	6,000	3.3	46.67

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	138,408,285株	21年3月期	138,408,285株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	9,880,699株	21年3月期	9,846,589株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	128,554,478株	21年3月期第3四半期	128,574,556株
----------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれておりません。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 業績全般の概況

当第3四半期までのわが国経済は、在庫調整の進展や一連の景気対策などにより一部に回復傾向がみられたものの、企業収益の低迷、設備投資の抑制、雇用情勢の悪化などにより、依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと、当第3四半期の業績は、国内販売は2,655億2千万円（前年同期比16.9%減）、海外販売が1,750億1千万円（同31.4%減）となり、売上高は4,405億4千万円（同23.4%減）となりました。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、売上高の減少が大きく影響し、営業利益は94億4千万円（同21.1%減）、経常利益は104億4千万円（同21.8%減）となりました。四半期純利益は、56億8千万円となり、前年同期に投資有価証券評価損（19億1千万円）等を特別損失に計上した影響もあり、前年同期比5.6%減となりました。

(2) 事業別概況

当第1四半期より事業別セグメントの区分を一部変更しております。前年同期比につきましては、前第3四半期を当第3四半期において用いた事業の区分に組替えて算出しております。

【化成品】 売上高：1,734億5千万円 前年同期比20.0%減

化成品につきましては、国内においては自社グループ製品の販売が液晶関連用途向けなどに増加しましたが、依然として化成品業界全体の需要減少の影響を受け、塗料原料やウレタン原料、樹脂原料・添加剤などを扱う機能化学品事業、染料・顔料などをはじめとする「色」に関連した商品を取扱う色材事業、界面活性剤および工業用油剤、シリコーンやフッ素関連などの有機合成原料を幅広く取扱うスペシャリティケミカル事業の全ての事業で売上が減少しました。また、海外での販売は北東アジア、東南アジアおよび欧米の全地域で低調な結果となり、全体として売上が減少しました。

【合成樹脂】 売上高：1,389億4千万円 前年同期比33.0%減

合成樹脂につきましては、国内においては精密機器・電子機器用途で回復基調にあり、中国を中心とした新興国向けの輸出を背景に薄型テレビ、自動車関連の需要回復が見え始めましたが、建材および包装資材用途向けは引き続き低調に推移しました。一方、海外での販売も、自動車関連を中心に需要は回復傾向にあるものの、前年同期並みの水準までには至らず、全地域で落ち込んだため、全体として売上が大幅に減少しました。

【電子】 売上高：857億4千万円 前年同期比18.9%減

電子につきましては、液晶製造用薬液は新規立ち上がりもあり微増、液晶用フィルム関連部材はほぼ前期並みとなりました。一方、精密研磨剤関連はハードディスク、シリコンウエハー用途共に回復してきているものの前期比では減少となりました。変性エポキシ樹脂関連は新規商品の貢献もあり携帯電話向けなどが好調ではありましたが、自動車、弱電向けの不調の影響により売上が減少しました。また、海外での販売は全地域で低調な結果となり、全体として売上が減少しました。

【ライフサイエンス】 売上高：415億3千万円 前年同期比5.0%減

ライフサイエンスにつきましては、ファインケミカル事業における医薬中間体および農薬原料、また、化粧品・健康食品の販売を行うビューティケア事業において、売上が微減となりました。国内製造会社は堅調に推移しましたが、全体として売上は微減となりました。

【その他】 売上高：8億7千万円 前年同期比27.3%減

特記すべき事項はありません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産等の状況

総資産は、棚卸資産の減少がありましたが、売上債権の増加や株価の上昇による投資有価証券時価評価額の増加および手元流動性資金を積み増したことによる現預金等の増加により3,712億1千万円となり、前期末に比べ302億4千万円増加しました。

負債は、短期借入金の減少がありましたが、仕入債務の増加や繰延税金負債の増加等により1,714億9千万円となり、前期末に比べ224億5千万円増加しました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により1,997億2千万円となり、前期末に比べ77億9千万円増加しました。

以上の結果、自己資本比率は前期末の54.1%から2.2ポイント下降し、51.9%となりました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、運転資金の減少および税金等調整前四半期純利益等により252億5千万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産、投資有価証券の取得による支出等により、86億7千万円の支出となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少や配当金の支払い等により86億9千万円の支出となりました。

以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ75億円増加し、436億4千万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、平成21年10月30日に公表した数値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 従来、法人税等の納付税額の算定に関して、一部の連結子会社におきましては法定実効税率をベースとした年間見積実効税率を用いて計算するなど四半期特有の会計処理を採用しておりましたが、四半期会計期間の税金費用をより適切に計算することを目的として、当第1四半期より年度決算と同様の原則的な会計処理に変更しております。なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

② 当第1四半期より事業別セグメントの区分を一部変更しております。詳細につきましては、10ページ「(5) セグメント情報」に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,664	26,137
受取手形及び売掛金	191,560	166,380
有価証券	13,000	10,000
商品及び製品	26,008	37,303
仕掛品	682	448
原材料及び貯蔵品	1,968	2,320
その他	8,591	8,534
貸倒引当金	△2,189	△1,976
流動資産合計	270,287	249,147
固定資産		
有形固定資産	40,349	39,207
無形固定資産	2,403	2,768
投資その他の資産		
投資有価証券	52,995	43,569
その他	5,625	6,915
貸倒引当金	△442	△641
投資その他の資産合計	58,178	49,843
固定資産合計	100,931	91,820
資産合計	371,218	340,968
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	116,045	90,007
短期借入金	13,262	19,888
未払法人税等	810	1,182
引当金	1,920	2,658
その他	11,865	12,519
流動負債合計	143,904	126,255
固定負債		
長期借入金	11,180	11,052
繰延税金負債	8,377	3,993
退職給付引当金	7,234	6,888
その他	799	846
固定負債合計	27,592	22,781
負債合計	171,496	149,036

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,699	9,699
資本剰余金	10,040	10,040
利益剰余金	172,001	168,257
自己株式	△5,421	△5,385
株主資本合計	186,319	182,611
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,172	7,939
繰延ヘッジ損益	7	64
為替換算調整勘定	△5,973	△6,016
評価・換算差額等合計	6,206	1,987
新株予約権	235	235
少数株主持分	6,959	7,096
純資産合計	199,721	191,931
負債純資産合計	371,218	340,968

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	574,971	440,545
売上原価	517,438	392,513
売上総利益	57,532	48,031
販売費及び一般管理費	45,563	38,582
営業利益	11,968	9,448
営業外収益		
受取利息	203	150
受取配当金	1,050	731
持分法による投資利益	378	221
その他	868	585
営業外収益合計	2,501	1,689
営業外費用		
支払利息	751	479
その他	356	210
営業外費用合計	1,108	689
経常利益	13,361	10,447
特別利益	33	87
特別損失		
投資有価証券評価損	1,918	247
その他	455	227
特別損失合計	2,374	475
税金等調整前四半期純利益	11,020	10,060
法人税、住民税及び事業税	6,031	1,704
法人税等調整額	△1,622	2,408
法人税等合計	4,408	4,113
少数株主利益	592	267
四半期純利益	6,018	5,680

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	190,349	159,176
売上原価	171,869	141,719
売上総利益	18,479	17,457
販売費及び一般管理費	15,412	13,308
営業利益	3,067	4,148
営業外収益		
受取利息	57	62
受取配当金	417	309
持分法による投資利益	37	112
その他	369	172
営業外収益合計	883	657
営業外費用		
支払利息	263	149
その他	175	43
営業外費用合計	438	192
経常利益	3,511	4,613
特別利益	8	70
特別損失		
投資有価証券評価損	1,845	101
その他	374	11
特別損失合計	2,220	113
税金等調整前四半期純利益	1,299	4,570
法人税、住民税及び事業税	628	△639
法人税等調整額	△4	2,463
法人税等合計	624	1,824
少数株主利益	362	161
四半期純利益	312	2,584

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,020	10,060
減価償却費	3,917	4,191
退職給付引当金の増減額(△は減少)	337	343
前払年金費用の増減額(△は増加)	1,520	1,095
受取利息及び受取配当金	△1,254	△881
支払利息	751	479
為替差損益(△は益)	△133	△16
投資有価証券評価損益(△は益)	1,918	247
売上債権の増減額(△は増加)	△2,119	△25,367
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,794	11,636
仕入債務の増減額(△は減少)	8,636	26,238
その他	186	△1,238
小計	18,987	26,789
利息及び配当金の受取額	1,477	1,002
利息の支払額	△715	△478
法人税等の支払額	△7,198	△2,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,550	25,257
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△10,000
有価証券の売却による収入	—	10,000
有形固定資産の取得による支出	△8,255	△5,677
有形固定資産の売却による収入	52	24
投資有価証券の取得による支出	△837	△2,656
投資有価証券の売却による収入	564	253
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△187
短期貸付金の増減額(△は増加)	△88	△109
無形固定資産の取得による支出	△823	△421
その他	△390	104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,776	△8,670
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△340	△6,625
長期借入れによる収入	5,020	200
配当金の支払額	△3,215	△1,928
少数株主への配当金の支払額	△207	△182
その他	△20	△158
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,236	△8,694
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,193	△388
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	816	7,503
現金及び現金同等物の期首残高	23,486	36,137
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	6
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,303	43,646

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）（単位：百万円）

	化成品	合成樹脂	電子	ライフサイエンス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	204,110	204,935	121,020	43,702	1,201	574,971	—	574,971
(2) セグメント間の内部売上高	43	144	246	23	3,828	4,286	(4,286)	—
計	204,153	205,079	121,267	43,726	5,030	579,257	(4,286)	574,971
営業費用	199,087	202,011	118,122	43,442	4,880	567,544	(4,542)	563,002
営業利益	5,065	3,068	3,144	283	149	11,712	256	11,968

(注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。

2. 各区分の主な商品

(1) 化成品

染料、染料用助剤、情報記録紙関連商品、製紙用化学品、石油化学製品、合成化学原料、顔料、塗料、インキ用原料、化粧品・トイレタリー用原料

(2) 合成樹脂

熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、合成ゴム、無機材料、副資材、合成樹脂製品、合成樹脂関連機器・装置・金型

(3) 電子

LCD・半導体前工程用材料及び装置、LSIアセンブリ材料及び装置、電子精密研磨剤、通信デバイス、低温・真空機器、外観検査機、高機能エポキシ樹脂

(4) ライフサイエンス

医薬・農薬原料、研究用試薬、検査薬、酵素剤、バイオ関連商品、放射線測定サービス、化粧品、健康食品、美容食品

(5) その他

物流サービス、情報処理サービス、職能サービス

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）（単位：百万円）

	化成品	合成樹脂	電子	ライフサイエンス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	173,456	138,942	85,741	41,531	873	440,545	—	440,545
(2) セグメント間の内部売上高	0	173	113	12	3,079	3,379	(3,379)	—
計	173,457	139,115	85,854	41,543	3,952	443,924	(3,379)	440,545
営業費用	168,319	137,666	83,952	40,862	3,923	434,723	(3,627)	431,096
営業利益	5,138	1,449	1,902	681	29	9,200	247	9,448

(注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。

2. 事業区分の変更

事業区分につきましては、より一層のシナジー効果を図るため、当第1四半期連結会計期間より、従来「電子」に含まれていた情報・機能資材事業の内、絶縁材料、フッ素樹脂関連製品等を取り扱うビジネスを「化成品」に、機能性フィルム・シートの表面検査装置等を取り扱うビジネスを「合成樹脂」にそれぞれ区分変更しました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報を当第3四半期連結累計期間において用いた事業の区分の方法により区分すると次のようになります。

※組替後の前第3四半期実績

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）（単位：百万円）

	化成品	合成樹脂	電子	ライフサイエンス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	216,922	207,472	105,672	43,702	1,201	574,971	—	574,971
(2) セグメント間の内部売上高	43	144	246	23	3,828	4,286	(4,286)	—
計	216,965	207,616	105,918	43,726	5,030	579,257	(4,286)	574,971
営業費用	211,669	204,297	103,254	43,442	4,880	567,544	(4,542)	563,002
営業利益	5,296	3,318	2,664	283	149	11,712	256	11,968

3. 各区分の主な商品

(1) 化成品

染料、顔料、情報記録紙関連商品、機能性色素、塗料・インキ用材料、ウレタン原料、樹脂原料、樹脂添加剤、油剤原料、界面活性剤、フッ素ケミカル、封止材原料、シリコン原料

(2) 合成樹脂

熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、合成ゴム、無機材料、合成樹脂製品、合成樹脂関連機器・装置・金型、外観検査機

(3) 電子

LCD・半導体前工程用材料及び装置、LCDパネル用部材、LSIアセンブリ材料及び装置、電子精密研磨剤、低温・真空機器、高機能エポキシ樹脂

(4) ライフサイエンス

医薬・農薬原料、研究用試薬、検査薬、酵素剤、バイオ関連商品、放射線測定サービス、化粧品、健康食品、美容食品

(5) その他

物流サービス、情報処理サービス、職能サービス

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	化成品	合成樹脂	電子	ライフサイエンス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	63,282	70,396	40,821	15,483	365	190,349	—	190,349
(2) セグメント間の内部売上高	3	47	158	7	1,304	1,520	(1,520)	—
計	63,285	70,444	40,979	15,491	1,670	191,870	(1,520)	190,349
営業費用	62,181	69,369	40,420	15,297	1,616	188,886	(1,604)	187,282
営業利益	1,103	1,074	558	193	53	2,983	83	3,067

(注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。

2. 各区分の主な商品

(1) 化成品

染料、染料用助剤、情報記録紙関連商品、製紙用化学品、石油化学製品、合成化学原料、顔料、塗料、インキ用原料、化粧品・トイレタリー用原料

(2) 合成樹脂

熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、合成ゴム、無機材料、副資材、合成樹脂製品、合成樹脂関連機器・装置・金型

(3) 電子

LCD・半導体前工程用材料及び装置、LSIアセンブリ材料及び装置、電子精密研磨剤、通信デバイス、低温・真空機器、外観検査機、高機能エポキシ樹脂

(4) ライフサイエンス

医薬・農薬原料、研究用試薬、検査薬、酵素剤、バイオ関連商品、放射線測定サービス、化粧品、健康食品、美容食品

(5) その他

物流サービス、情報処理サービス、職能サービス

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	化成品	合成樹脂	電子	ライフサイエンス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	62,416	52,625	29,110	14,717	306	159,176	—	159,176
(2) セグメント間の内部売上高	0	56	39	3	1,038	1,137	(1,137)	—
計	62,417	52,681	29,149	14,721	1,344	160,314	(1,137)	159,176
営業費用	60,509	51,755	28,271	14,406	1,303	156,246	(1,218)	155,028
営業利益	1,907	926	878	314	41	4,067	80	4,148

(注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。

2. 事業区分の変更

事業区分につきましては、より一層のシナジー効果を図るため、当第1四半期連結会計期間より、従来「電子」に含まれていた情報・機能資材事業の内、絶縁材料、フッ素樹脂関連製品等を取り扱うビジネスを「化成品」に、機能性フィルム・シートの表面検査装置等を取り扱うビジネスを「合成樹脂」にそれぞれ区分変更しました。

3. 各区分の主な商品

(1) 化成品

染料、顔料、情報記録紙関連商品、機能性色素、塗料・インキ用材料、ウレタン原料、樹脂原料、樹脂添加剤、油剤原料、界面活性剤、フッ素ケミカル、封止材原料、シリコーン原料

(2) 合成樹脂

熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、合成ゴム、無機材料、合成樹脂製品、合成樹脂関連機器・装置・金型、外観検査機

(3) 電子

LCD・半導体前工程用材料及び装置、LCDパネル用部材、LSIアセンブリ材料及び装置、電子精密研磨剤、低温・真空機器、高機能エポキシ樹脂

(4) ライフサイエンス

医薬・農薬原料、研究用試薬、検査薬、酵素剤、バイオ関連商品、放射線測定サービス、化粧品、健康食品、美容食品

(5) その他

物流サービス、情報処理サービス、職能サービス

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	366,837	117,415	63,744	15,209	11,763	574,971	—	574,971
(2) セグメント間の内部売上高	52,705	11,726	2,148	1,347	3,198	71,125	(71,125)	—
計	419,543	129,141	65,892	16,557	14,961	646,096	(71,125)	574,971
営業費用	414,151	125,136	64,033	16,357	14,522	634,201	(71,199)	563,002
営業利益	5,391	4,004	1,859	199	439	11,894	73	11,968

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国、カナダ
 (4) 欧州 …………… ドイツ

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	300,220	85,156	38,483	9,356	7,328	440,545	—	440,545
(2) セグメント間の内部売上高	41,133	3,361	1,092	857	2,211	48,656	(48,656)	—
計	341,354	88,517	39,576	10,213	9,539	489,201	(48,656)	440,545
営業費用	335,361	86,212	38,644	10,204	9,449	479,871	(48,774)	431,096
営業利益	5,993	2,305	931	9	90	9,330	118	9,448

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国
 (4) 欧州 …………… ドイツ

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	113,583	44,033	22,838	5,218	4,674	190,349	—	190,349
(2) セグメント間の内部売上高	15,367	4,988	940	399	1,129	22,825	(22,825)	—
計	128,951	49,021	23,779	5,617	5,804	213,174	(22,825)	190,349
営業費用	128,197	47,482	23,224	5,533	5,679	210,117	(22,835)	187,282
営業利益	753	1,539	554	84	124	3,057	9	3,067

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国、カナダ
 (4) 欧州 …………… ドイツ

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	日本	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	103,817	34,100	14,906	3,820	2,531	159,176	—	159,176
(2) セグメント間の内部売上高	16,060	1,231	585	283	793	18,954	(18,954)	—
計	119,878	35,332	15,491	4,103	3,324	178,130	(18,954)	159,176
営業費用	117,525	34,139	14,990	4,069	3,278	174,004	(18,975)	155,028
営業利益	2,352	1,192	500	34	46	4,126	21	4,148

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国
 (4) 欧州 …………… ドイツ

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州 ・他	計
I 海外売上高	147,184	74,210	17,544	16,327	255,266
II 連結売上高					574,971
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.6	12.9	3.1	2.8	44.4

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国、カナダ
 (4) 欧州・他 …………… ドイツ

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州 ・他	計
I 海外売上高	105,777	48,200	11,218	9,820	175,017
II 連結売上高					440,545
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.1	10.9	2.5	2.2	39.7

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国
 (4) 欧州・他 …………… ドイツ

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日) (単位:百万円)

	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州 ・他	計
I 海外売上高	51,948	26,342	5,980	6,034	90,306
II 連結売上高					190,349
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	27.3	13.8	3.1	3.2	47.4

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国、カナダ
 (4) 欧州・他 …………… ドイツ

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日) (単位:百万円)

	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州 ・他	計
I 海外売上高	40,412	17,848	4,427	3,834	66,523
II 連結売上高					159,176
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.4	11.2	2.8	2.4	41.8

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国
 (4) 欧州・他 …………… ドイツ

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。